

# 平成30年度共同研究「機械加工技能検定1級取得者の技能向上に対する支援の為の教材開発」第4四半期 活動報告！！

平成30年4月から生産技術科 黒木 猛教授を中心に、平成30年度共同研究「機械加工技能検定1級取得者の技能向上に対する支援の為の教材開発」を開始しました。九州職業能力開発大学校では、福岡県を中心とした企業様と装置開発や人材育成に関する様々な共同研究を実施しています。その一環として北九州市在住の企業様と人材育成を目的とした教材開発をしています。

今回の共同研究の主な目的は以下の4点です。

- ① 教材開発能力の習得。
- ② 人材育成能力の習得。
- ③ 7項目の現場管理能力の習得。  
「工程管理」「作業管理」「品質管理」「原価管理」「安全衛生管理」「作業指導」「設備管理」
- ④ 国家試験技能検定機械加工特級の取得。

この第4四半期では、「① 共同研究の最終段階として開発してきた教材の取りまとめ」、「② 取りまとめた教材の精査」、「③ 次年度に向けたセミナー計画」および「④ 共同研究の内容のポリテクビジョン2019 in 北九州での最終発表」を行いました。

開発した教材については、平成26年度から30年度の「国家試験技能検定機械加工特級」5年分を中心にコンパクトな仕上がりになりました。平成31年度のセミナー「仮称：現場管理能力の習得」の教材に用いる予定です。このセミナーは、今回の企業側から参加された3名の方を中心に展開する予定です。また、ポリテクビジョン2019 in 北九州では、企業側の社長様や関連企業の方々の前で共同研究の最終報告をさせていただきました。関連企業の方からは、是非この様な取組みに参加したいとのお言葉をいただきました。さらに、今回の共同研究の目標の1つであった「国家試験技能検定機械加工特級の取得」についても3名の方が平成30年度後期の技能検定を受験し見事に合格されました。(文責 八崎)

共同研究の名称：機械加工技能検定1級取得者の技能向上に対する支援の為の教材開発

共同研究の期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

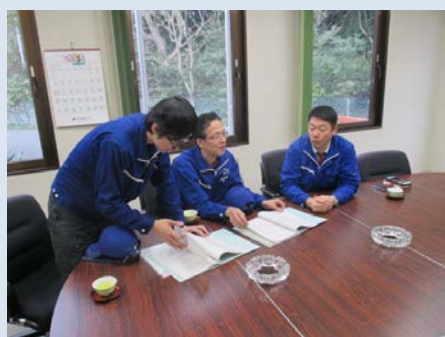
共同研究のメンバー：小島勝己、柴崎悠太、大庭英利、黒木猛、斉藤哲也、楠元智久、寺本裕子、八崎透



ポリテクビジョン2019 in 北九州での最終発表



開発した教材の精査



共同研究企業社長様への報告

